

白蛇語り

ボクの思
い出の
お姉さん









わあ！

ちっちゃな
お城みたい！

そこで

—X年前

この山の
探検中に

見つけた祠

どこだったかな

あの祠
ほこら



お姉さんとボクは
日が暮れるまで
お喋りをした

ボクは
そのお姉さんに



あっという間に
夢中になった

その日から



お姉さんは
ボクの
憧れの人で…

スス…

でも
その後…



ボクはきれいな
お姉さんと出会ったんだ



ボクは蛇に
腕を噛まれちゃって

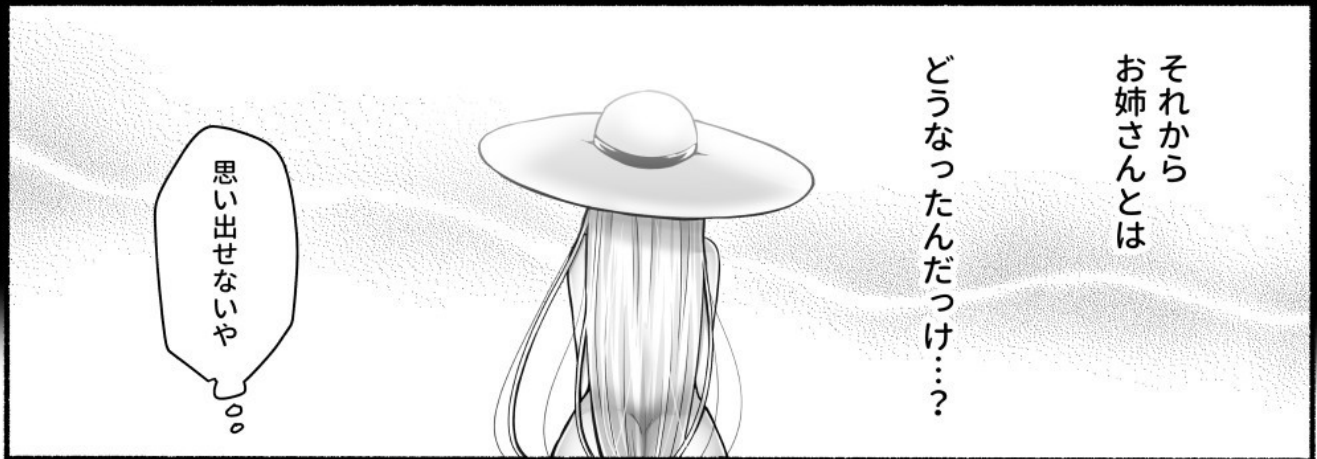
湊！

泣いてるところを
おじいちゃんが
見つけてくれたんだ

それで

それで…

あれ？



それから
お姉さんとは

どうなったんだっけ…？

思い出せないや



チャンスは
今しかない…！

確か
この辺だった
ような…

あ！



じーちゃんばーちゃんには
一人で山の中に行くなんて
強く言われてるけど

明後日には
東京に戻らなきゃ
いけない

ボクももう
×年生だし

きっと
大丈夫

会いたいんだ
どうしても



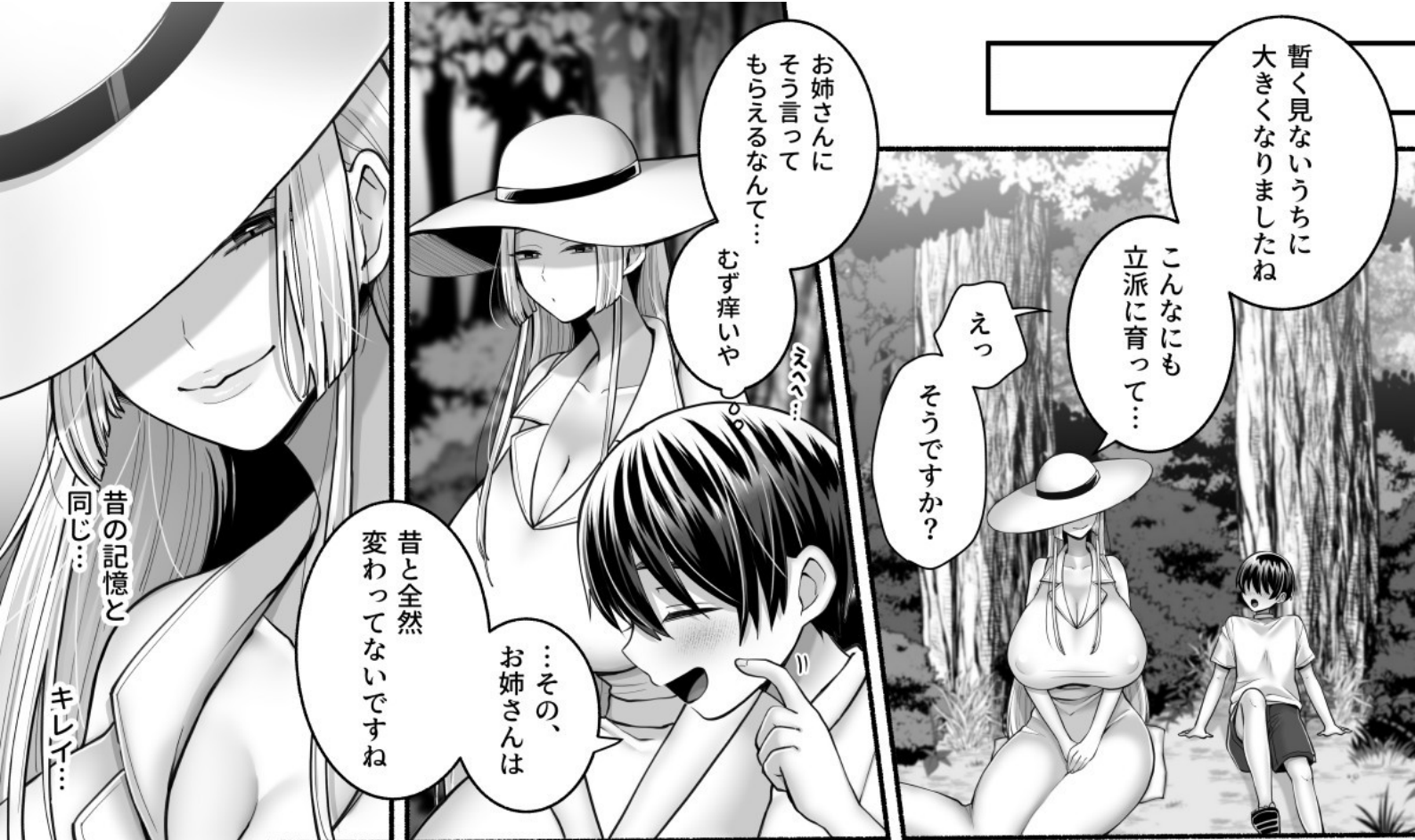
この傷跡を
見る度に

あの夏の事を
思い出すんだ…

不思議なことに
蛇に噛まれた傷跡は
ずっと消えないまま

お姉さん…





暫く見ないうちに
大きくなりましたね

こんなにも
立派に育って…

えっ

そうですか？

お姉さんに
そう言って
もらえるなんて…

むず痒いや

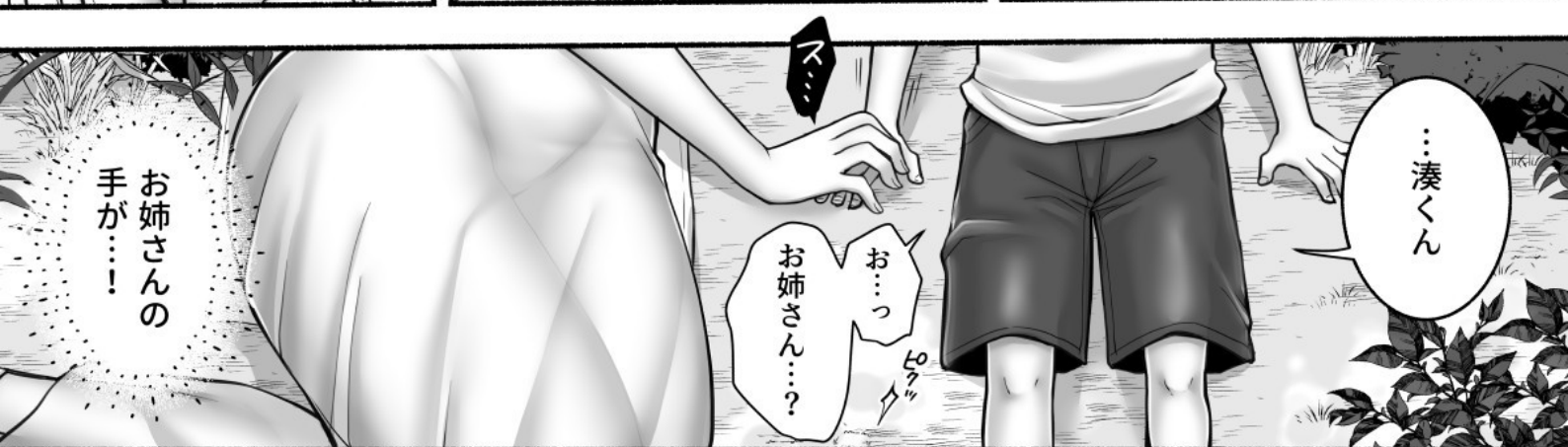
えへへ…

…その、
お姉さんは

昔と全然
変わってないですね

昔の記憶と
同じ…

キレイ…



…湊くん

お…っ

お姉さん…？

お姉さんの
手が…！

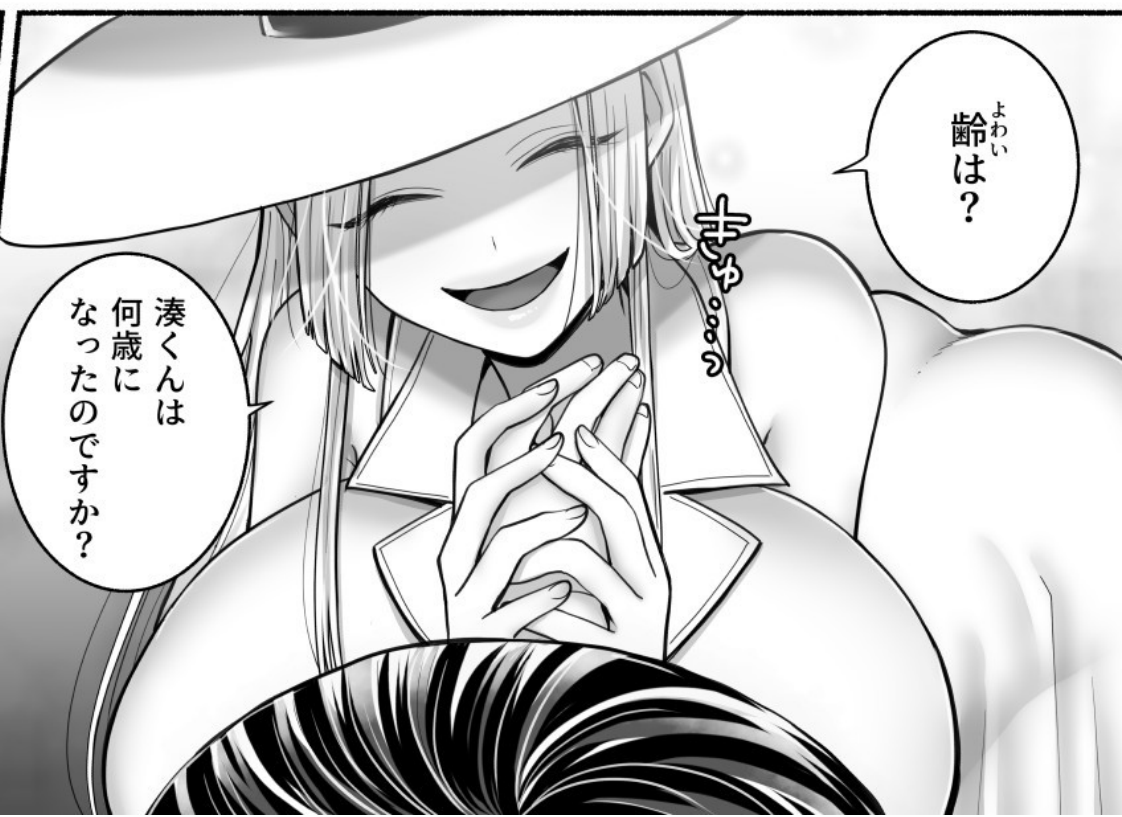


難しい
言い回し…

よわい？

あっ

えっと…



よわい
齢は？

湊くんは
何歳に
なったのですか？



…そう



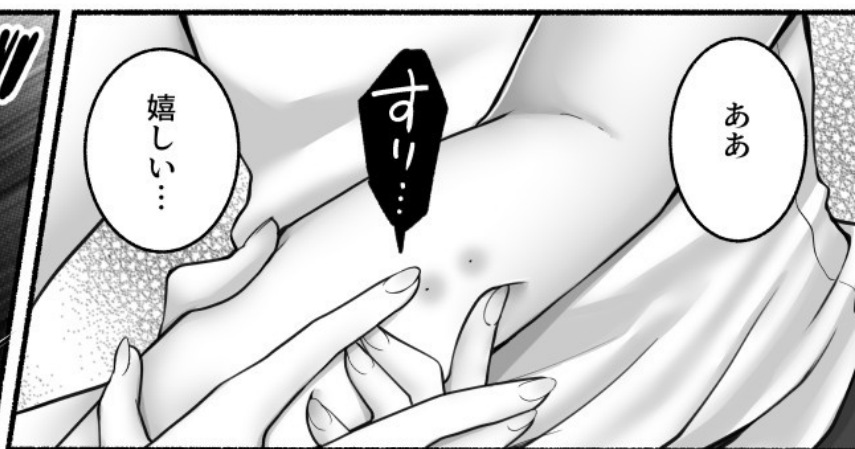
ボク

1●歳に
なりました



ようやく…

あ…っ



嬉しい…

ああ

すい…



私の伴侶にする刻が
来たのですね

え…?



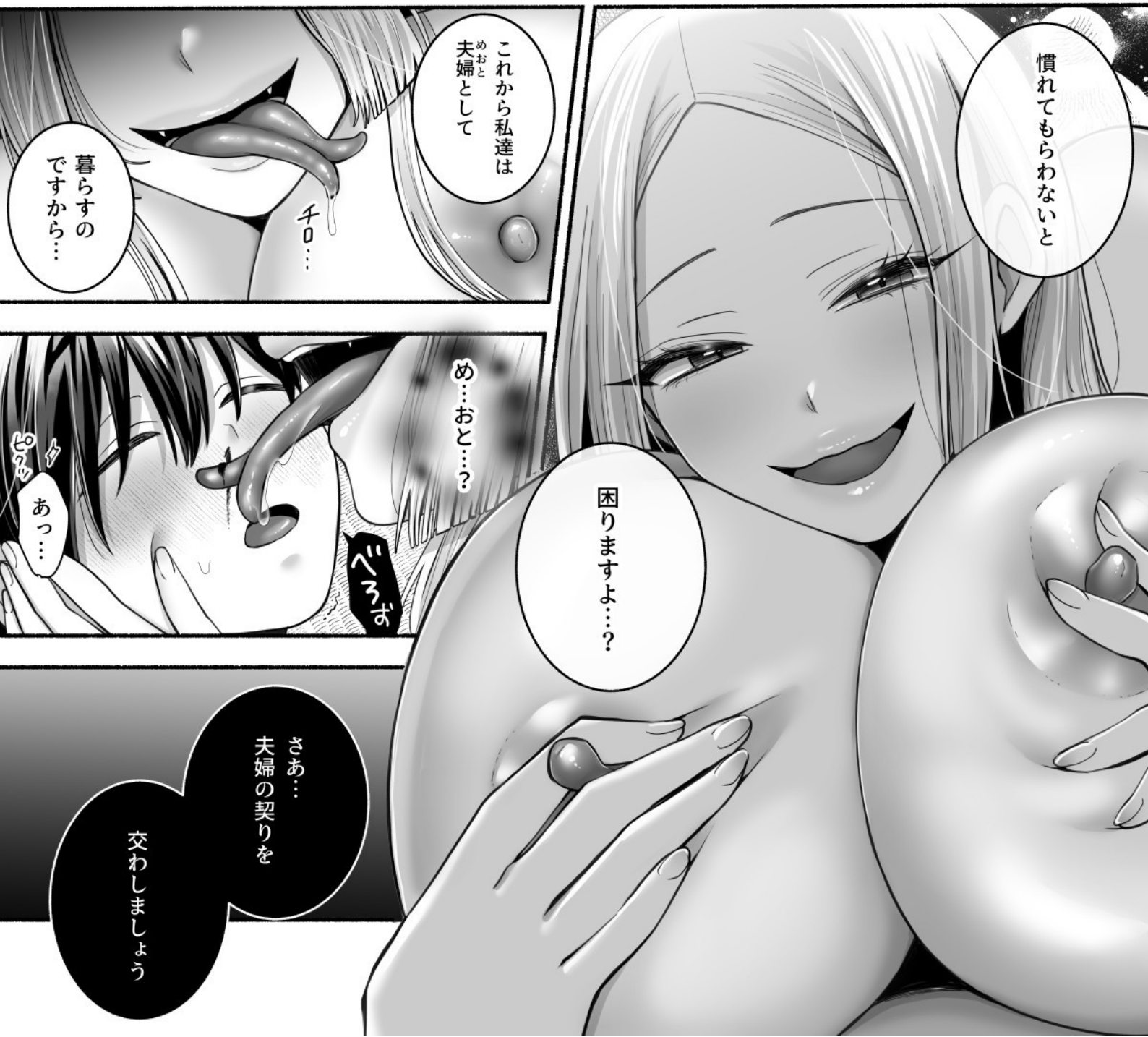


なんて
愛らしいの
でしょう…

母以外の
女の裸を見るのは
初めてですか？

ずい

あ…っ



慣れてもらわないと

困りますよ…？

これから私達は
夫婦として

暮らすの
ですから…

ちろ…



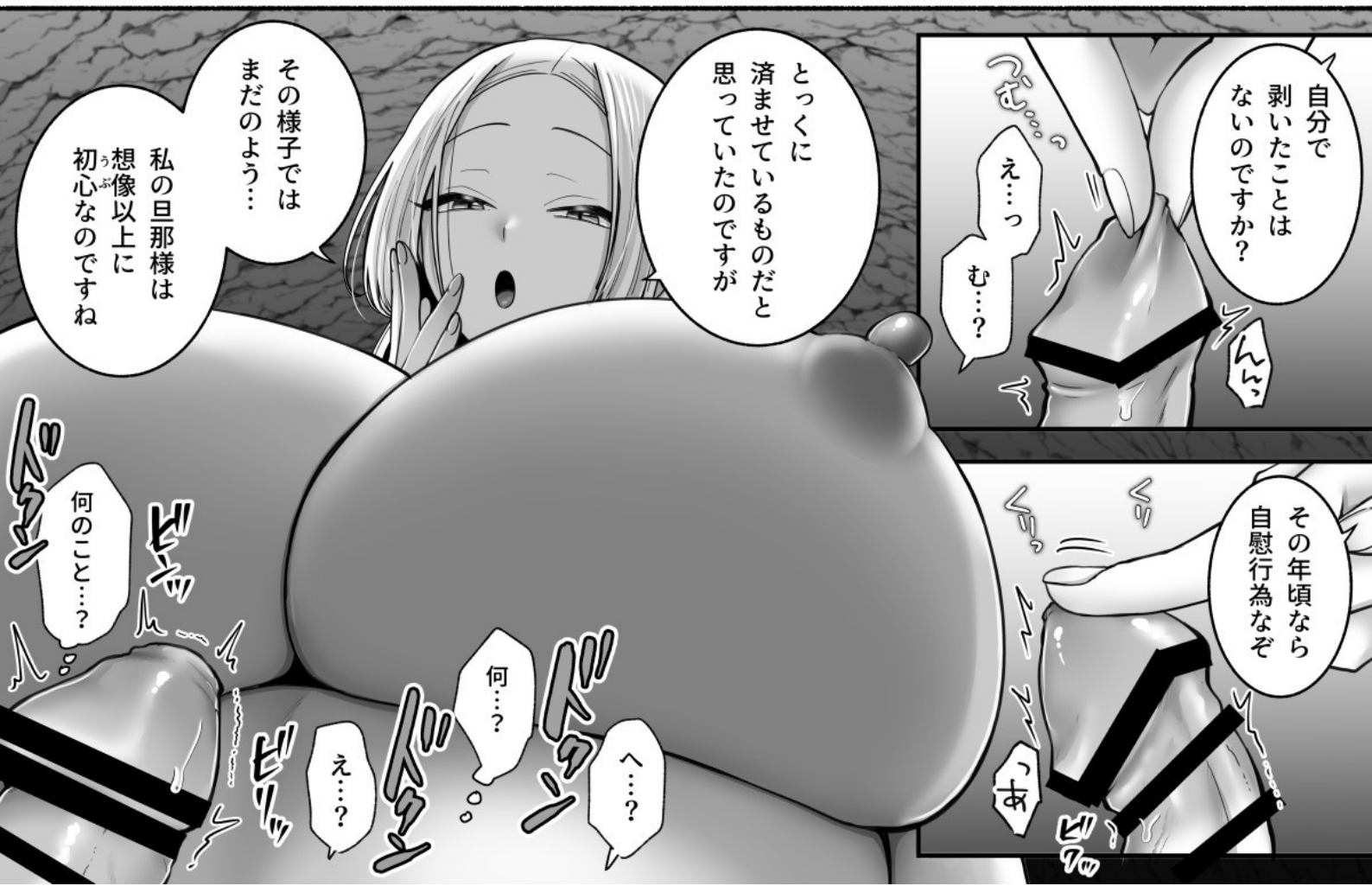
め…おと…？

さあ…
夫婦の契りを

交わしましょう

あ…っ





でもそれは
些細なこと…

私がすぐに
湊くんを

大人にして
差し上げますから…

えっ…!?

あ…

ちんちんの
先っぽ…っ

にゅ

出てきて…

っ…っ







ぼくのちんちん
いつもと全然違う…っ

固くて
おっきい…っ

それに
このちんちんの
先っぽ…

パパの
ちんちん
みたい…!

このズル剥け状態が
大人のおちんちん
なんですよ

そう

これが…
大人の…っ!



お姉さん…っ

お姉さんが
ボクのちんちんを

大人のちんちんに
してくれた…!



偉いですよ

よく痛いのを
我慢しましたね

すり...

あ...

お姉さ...

痛いのは
ここで終わりです

ここからは
気持ち良いことが
待っていますから

安心して
身を任せて
ください



男女の交わりは

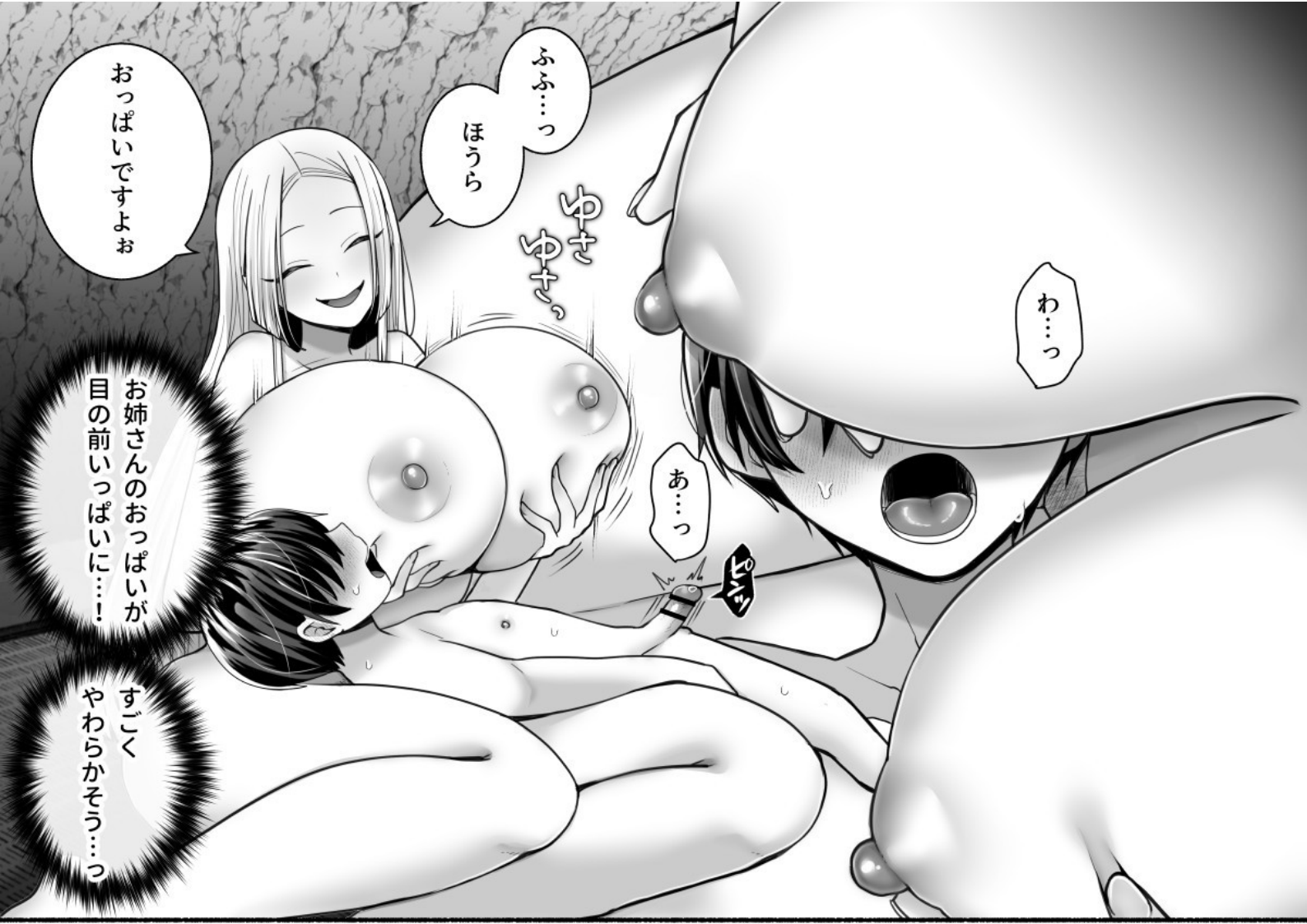
とおーっても
気持ちが良いんですよ

何が
始まるの...!?

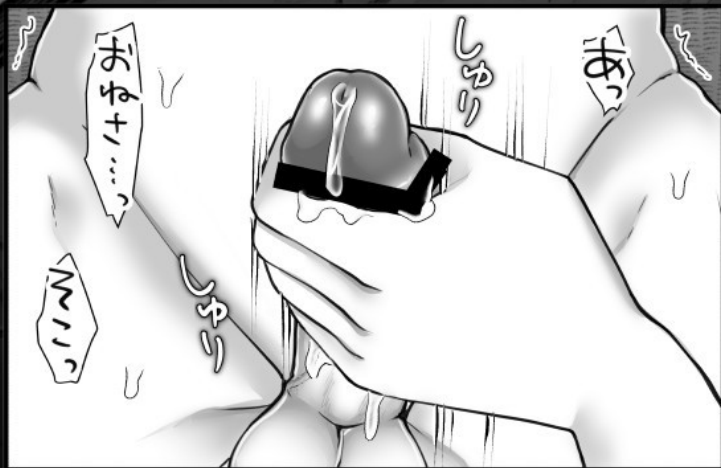
ドッ
ドッ
ドッ

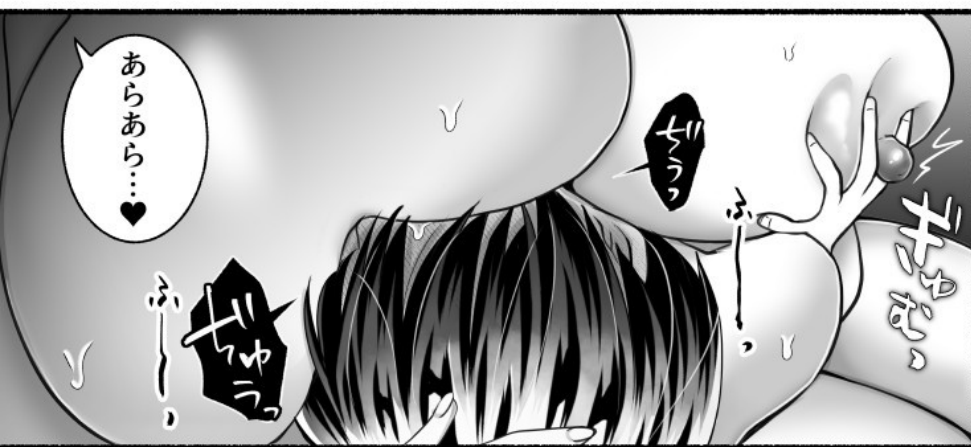
ドッ
ドッ

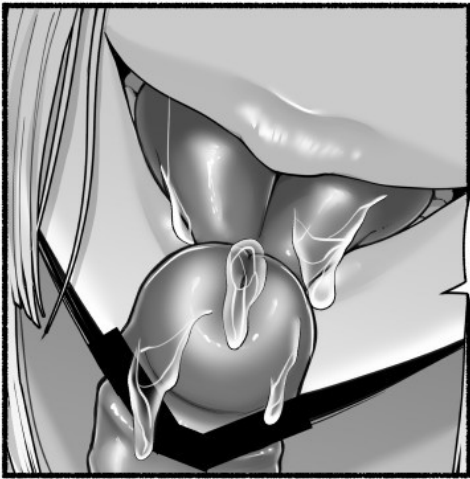
ぎゃう...











初めての快感に
びっくりしちゃい
ましたかね…?

でも…
更に強い快感が

やってきますからね



はあ

お姉さんが

ボクの
ちんちんを…っ!?

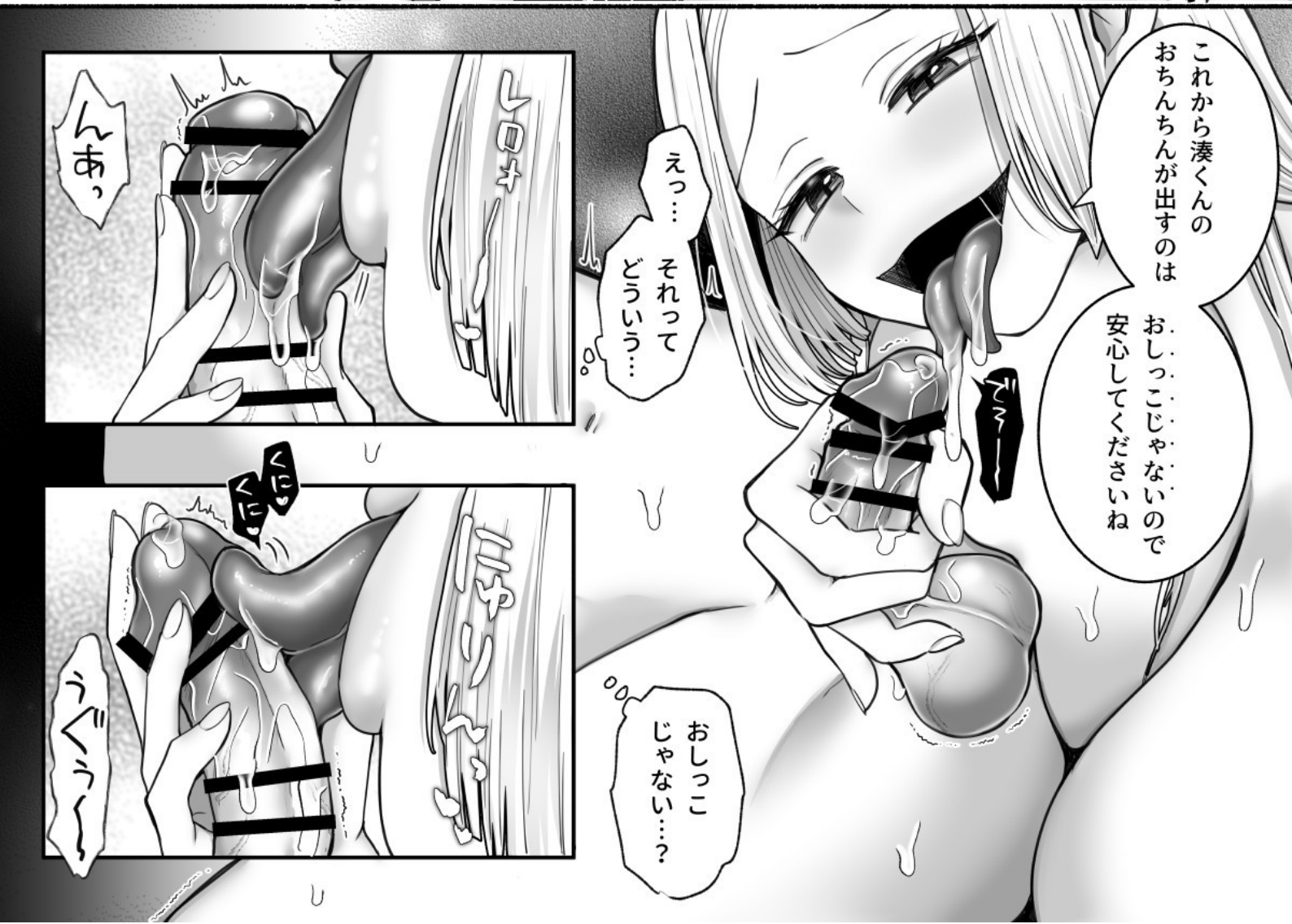
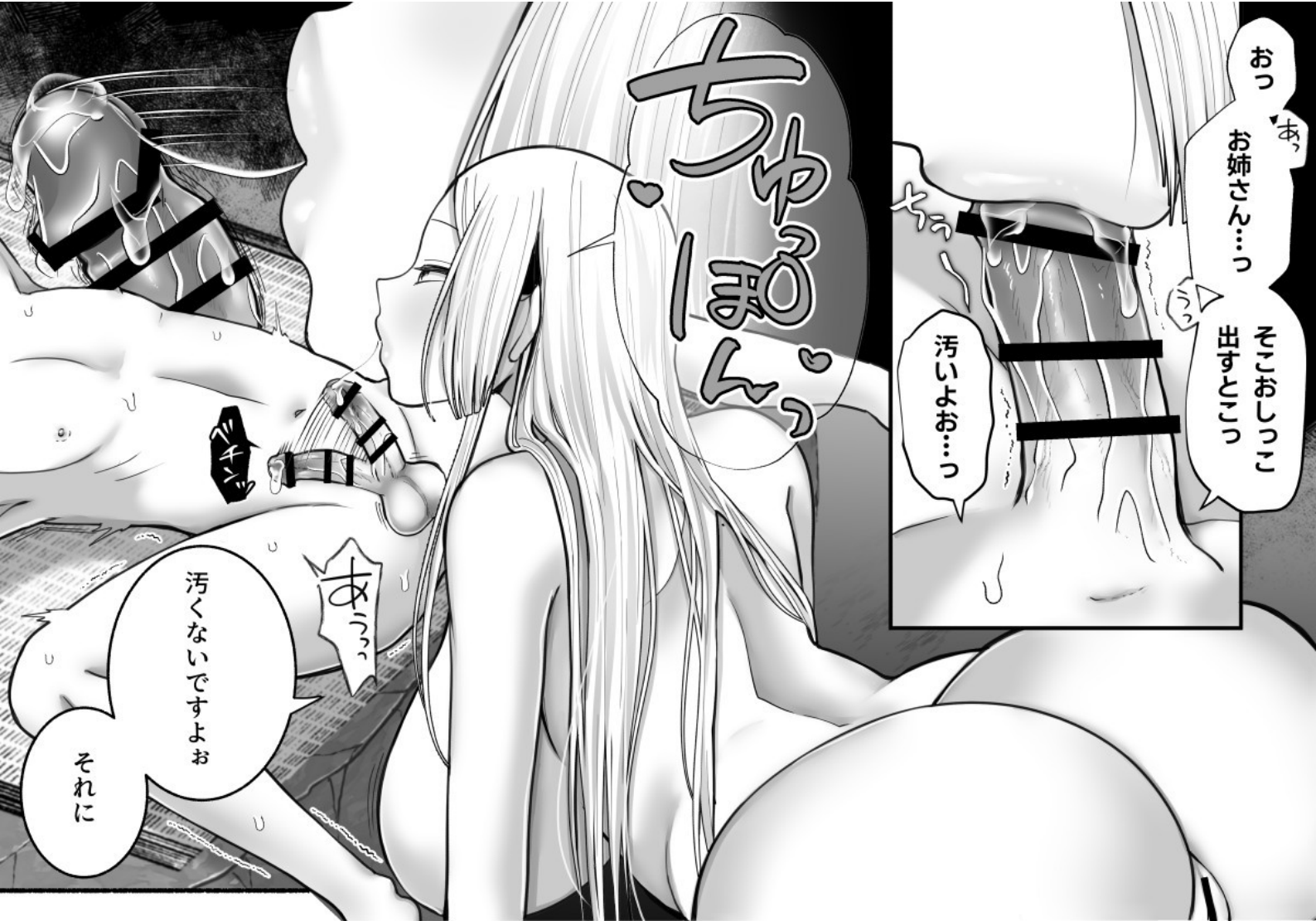


え…っ

はあ

うそ…っ

はあ



お姉さんの口の中
熱っつい……!

ベロがちんちんに
グルグル巻き付いて
ニユルニユルって……

お姉さんのベロって
こんなに長い……?

何か変……っ

ずう

ニユルニユル……

巻き付いて……?

え……?

でも……
でも……

今は
ちんちんのことしか
考えられな……っ!

金玉
きゅ……っ

金玉
きゅ……っ

爆発しそう
だよお……っ

ああ……

ニユルニユル……

ずう

ニユルニユル……

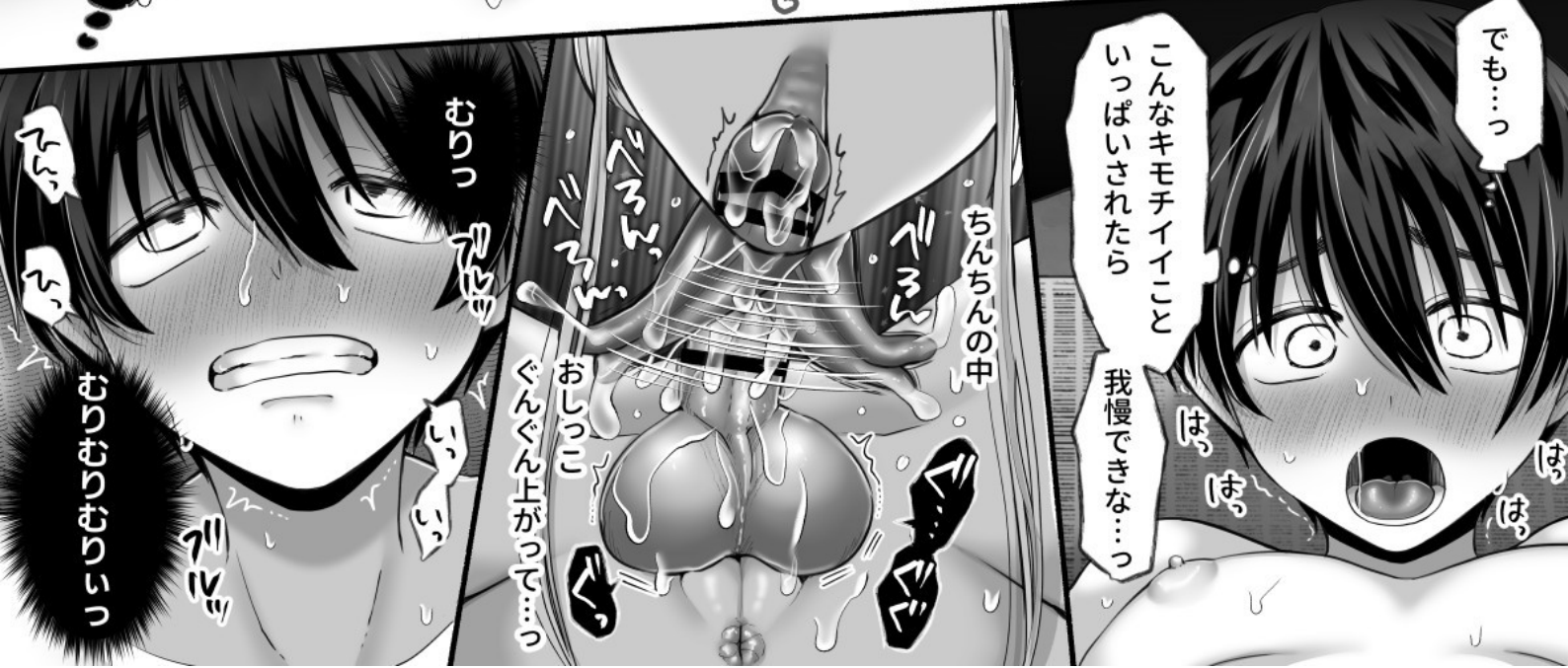
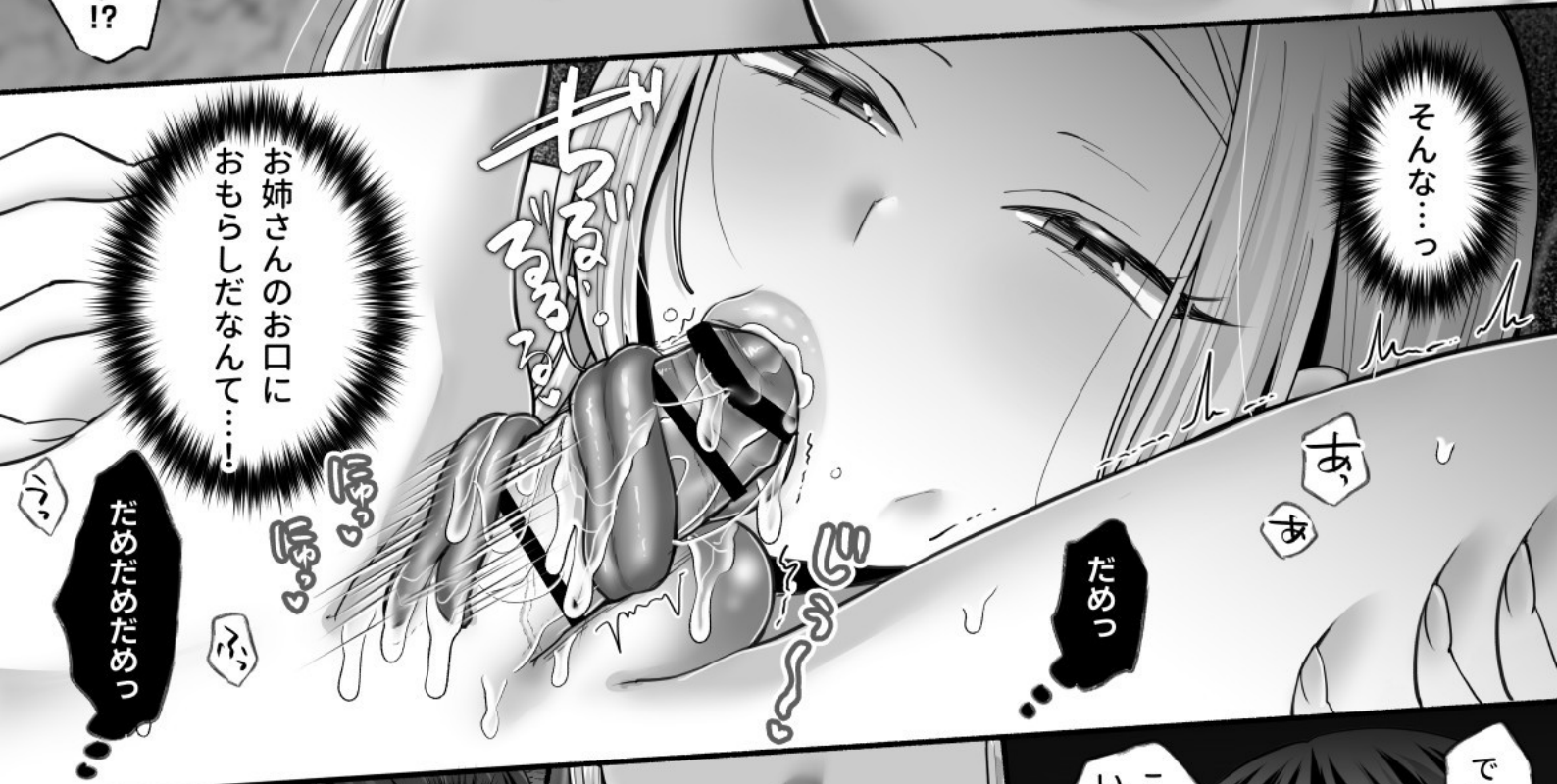
ニユルニユル……

きゅ……

ニユルニユル……

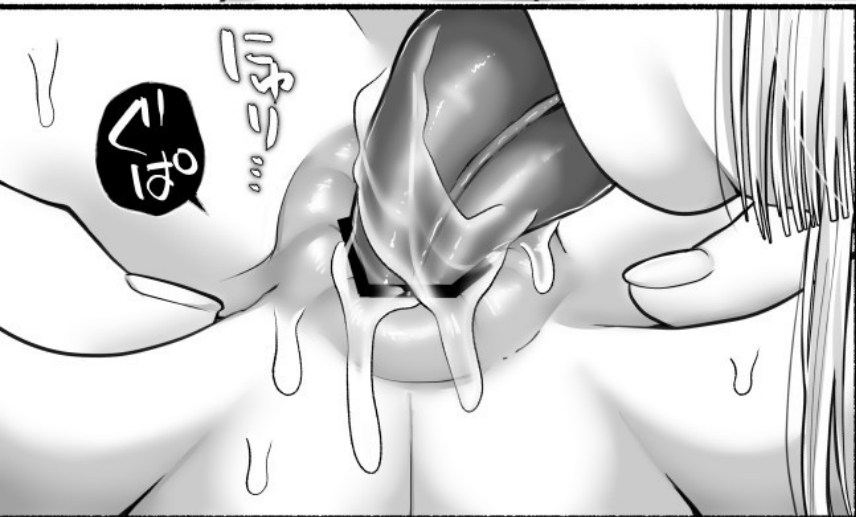
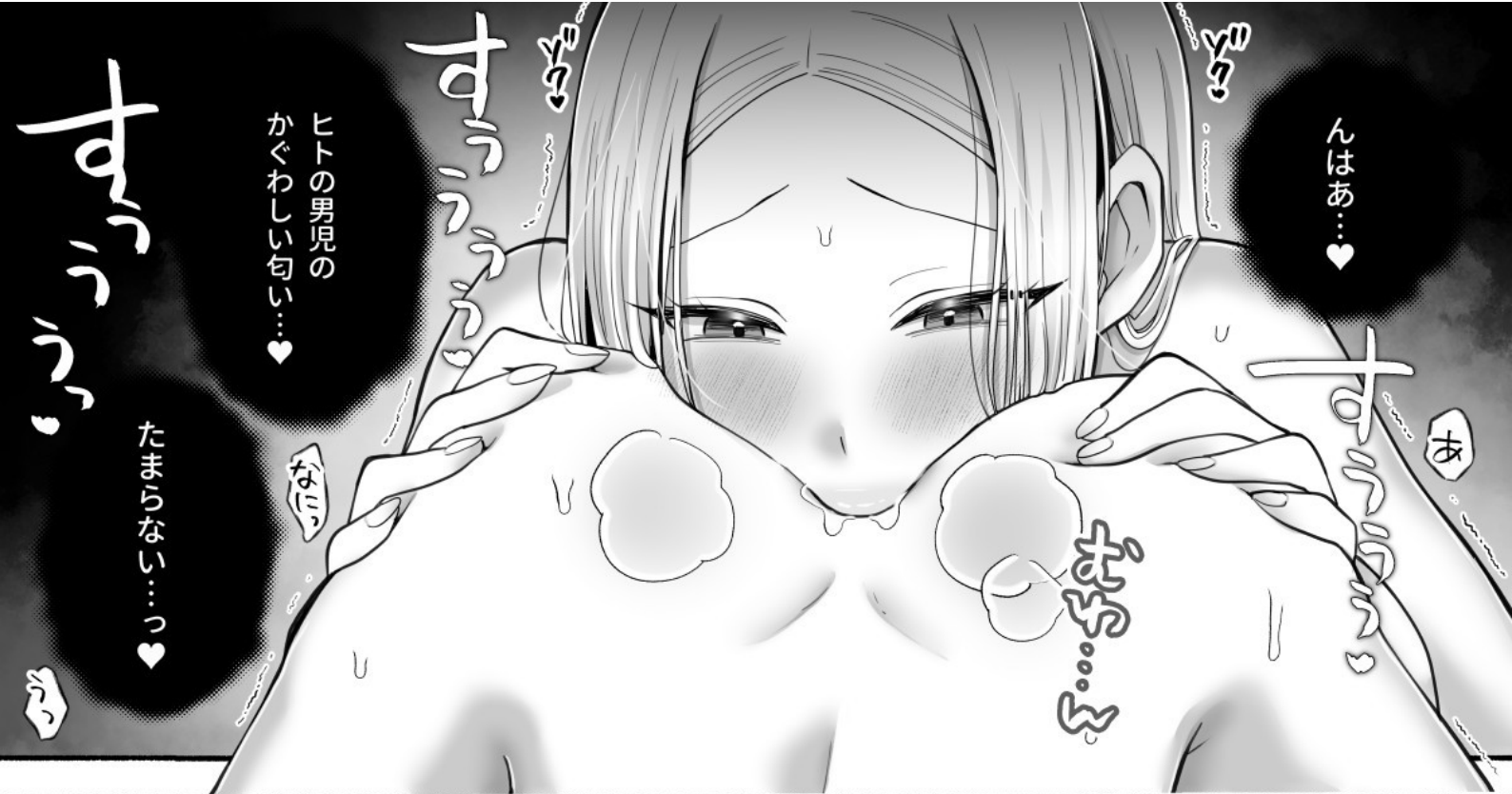
















ママの
お股と違う…

真っ赤に
腫れ上がってて

トロトロで
キラキラ光ってて…

それに穴…？が
パクパクしてて

吸い込まれそう…

湊くん…

舐めてみますか？

おはー
おはー

はー
はー

めちゅ…

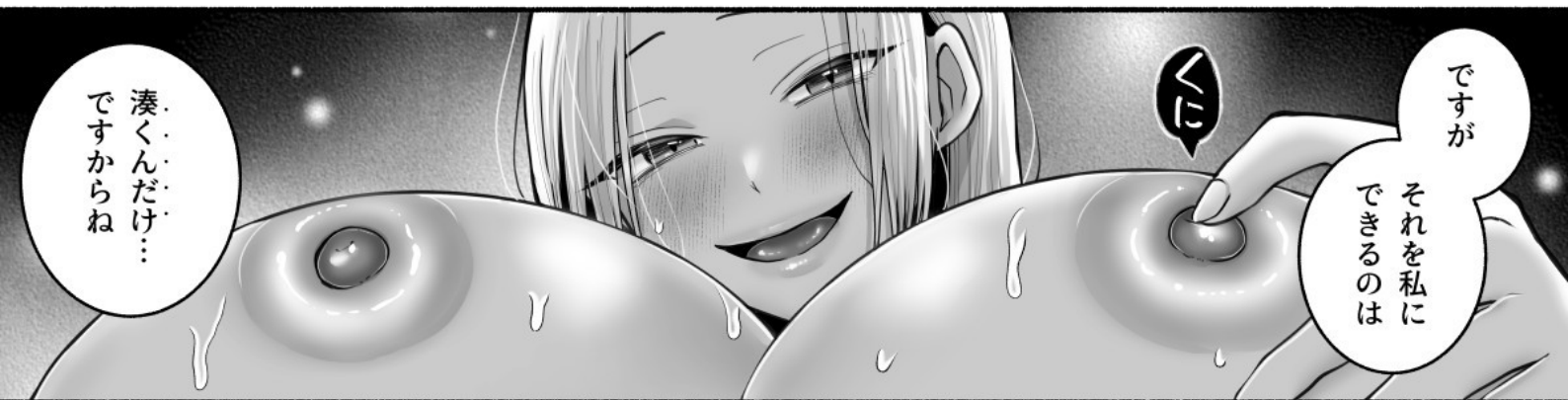


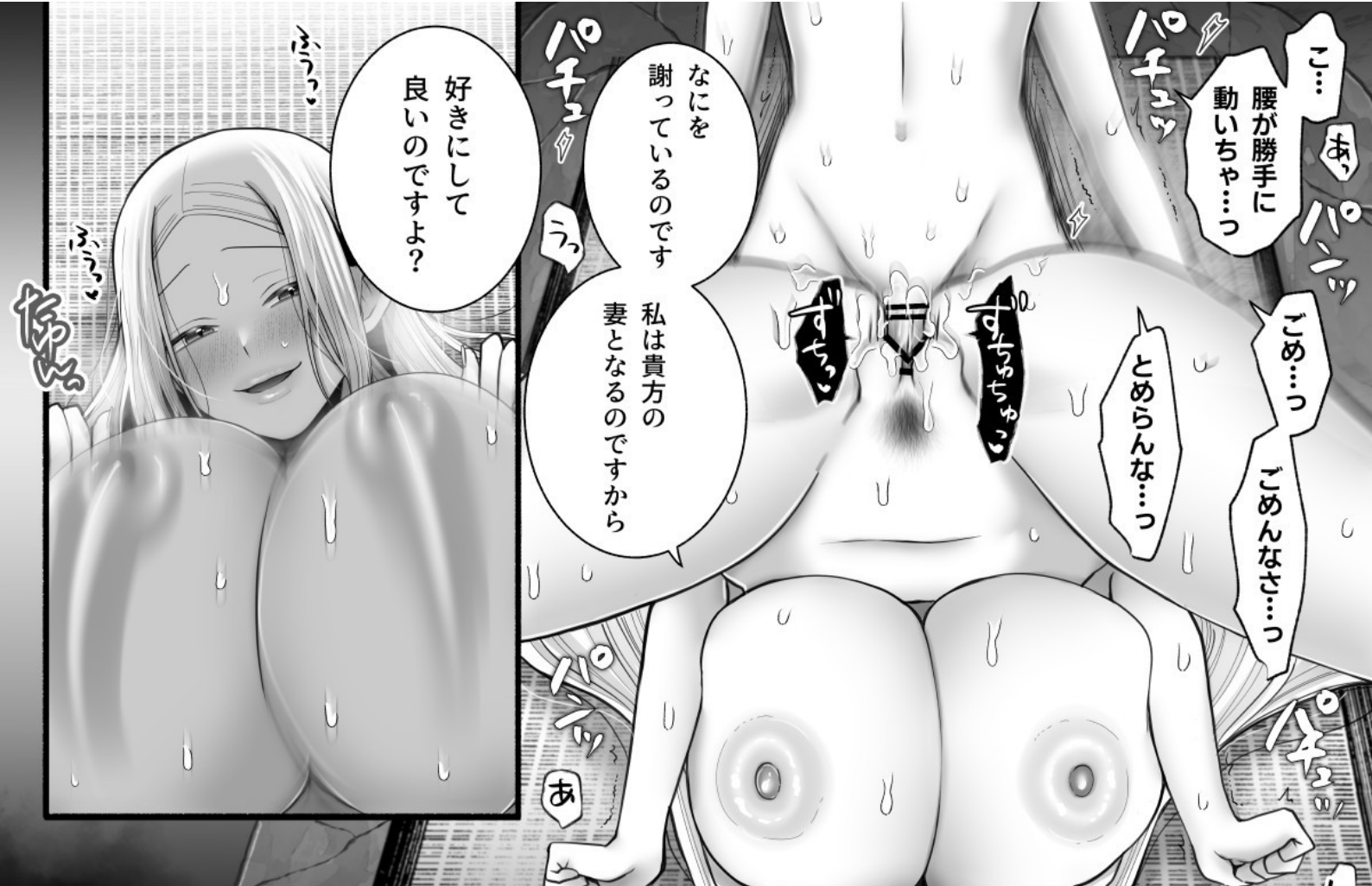
さあ

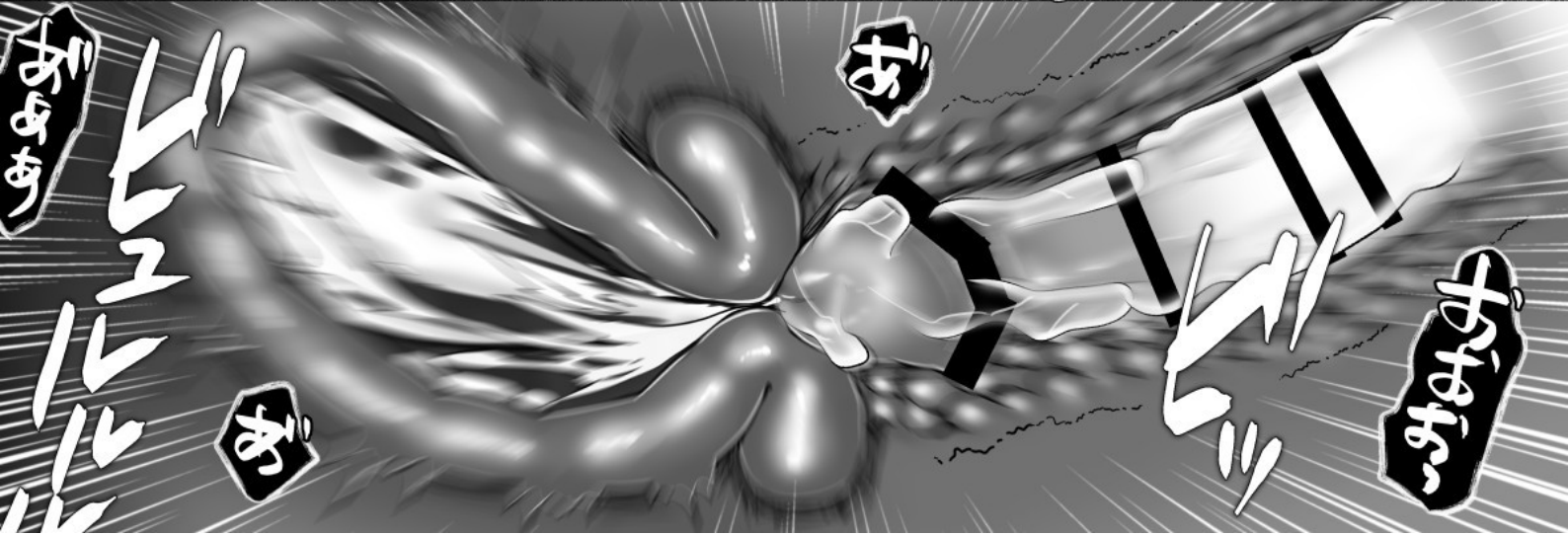
旦那様…♡

私の中へ
いらっしゃい？











嬉しい…

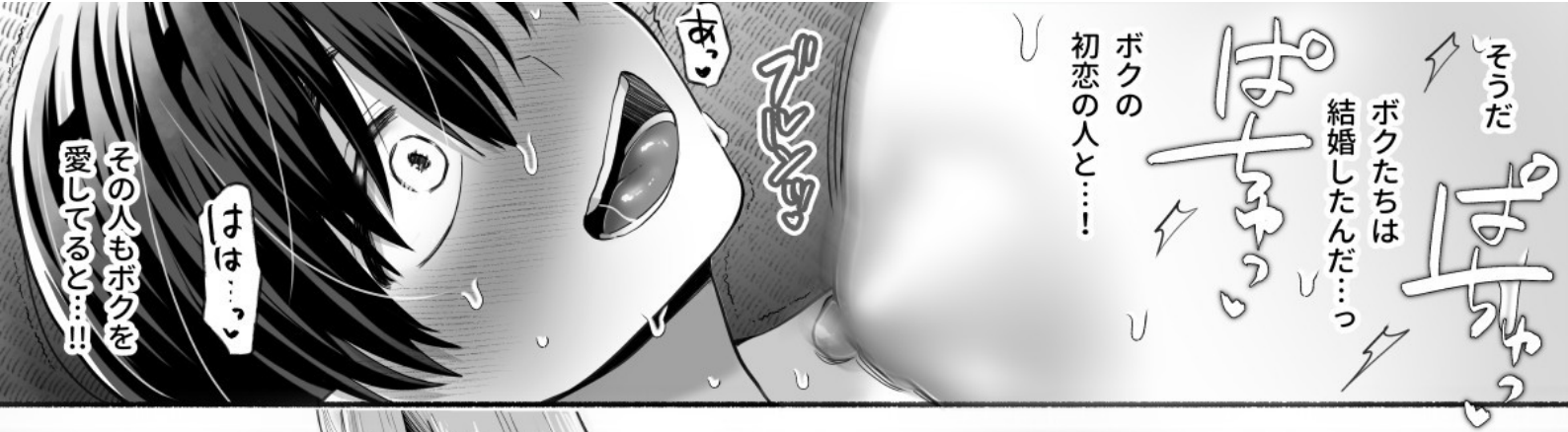
ああ…

私達はひとつに
なったのですね…♡



おねえさ…っ

これで晴れて
夫婦に…♡



そうだ
ボクたちは
結婚したんだ…っ

ボクの
初恋の人と…！

はは…

その人もボクを
愛していると…！！



ボク今
とっても幸せ…！

…でも
大丈夫かな

パパやママ
じーちゃんばーちゃんに
何も言っていない

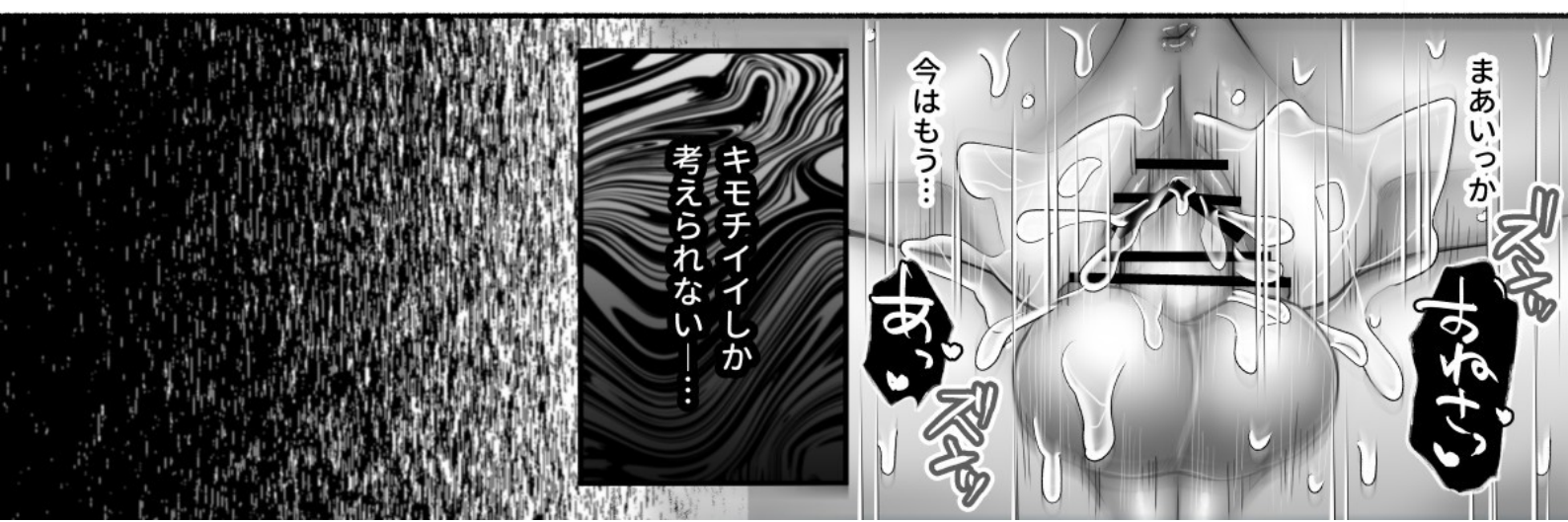
おねーさんと
結婚したって聞いたなら
びっくりするだろうな

学校のこともあるし
おねーさんとボク
どこに住もう

パパとママに
相談して…

考えること
いっぱい

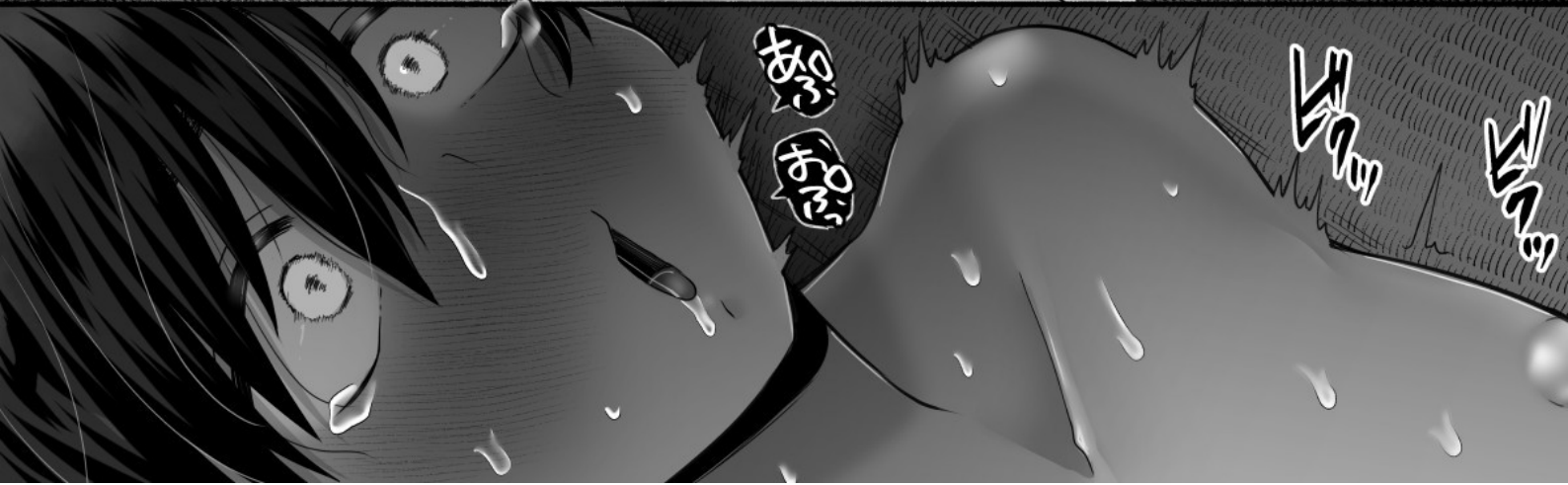
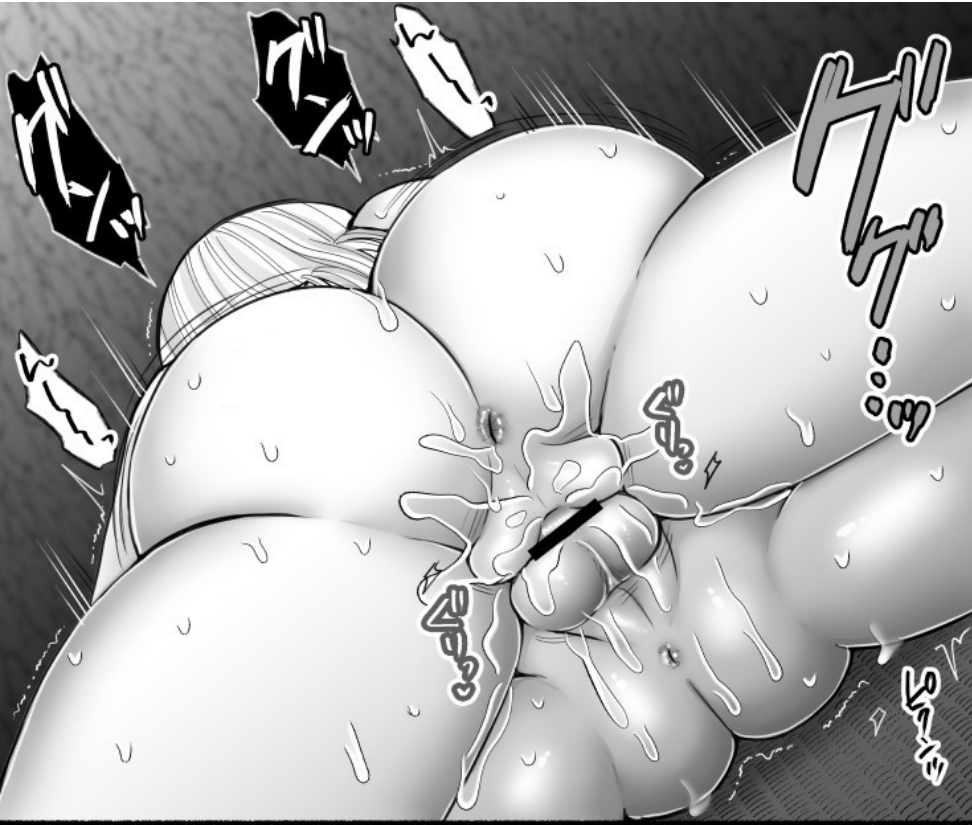
だけど…



まあいつか

今はもう…

キモチイイしか
考えられない…







おおおお

おははは

おははは

おははは



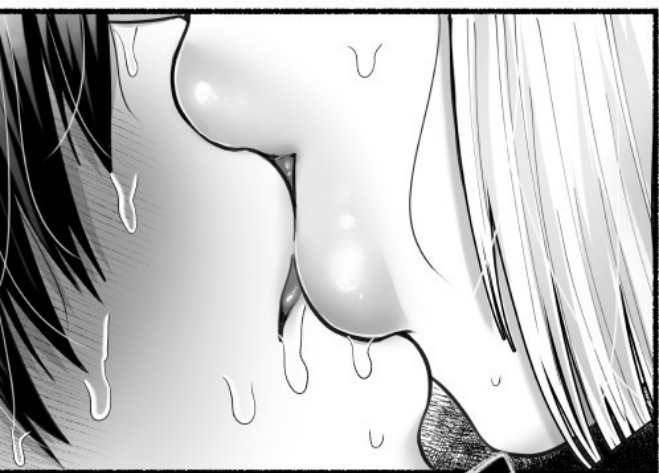
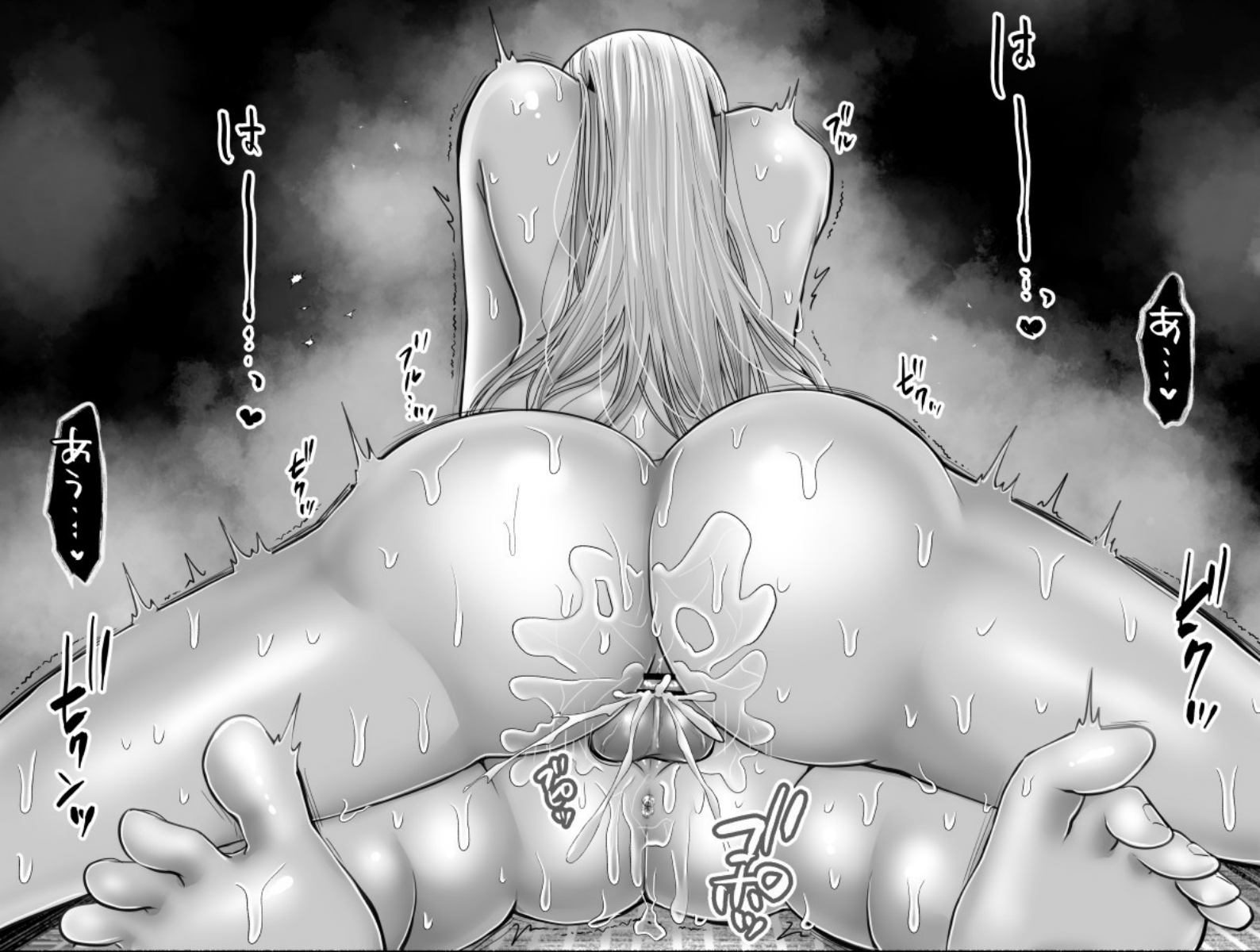
おははは

おははは

おははは

おははは

おははは



これから先
ずーっと

幸せに
暮らしましょうねえ…



ふたりきり誰にも
邪魔されずに…♡

おね…さ…♡

ああ…

そういえば

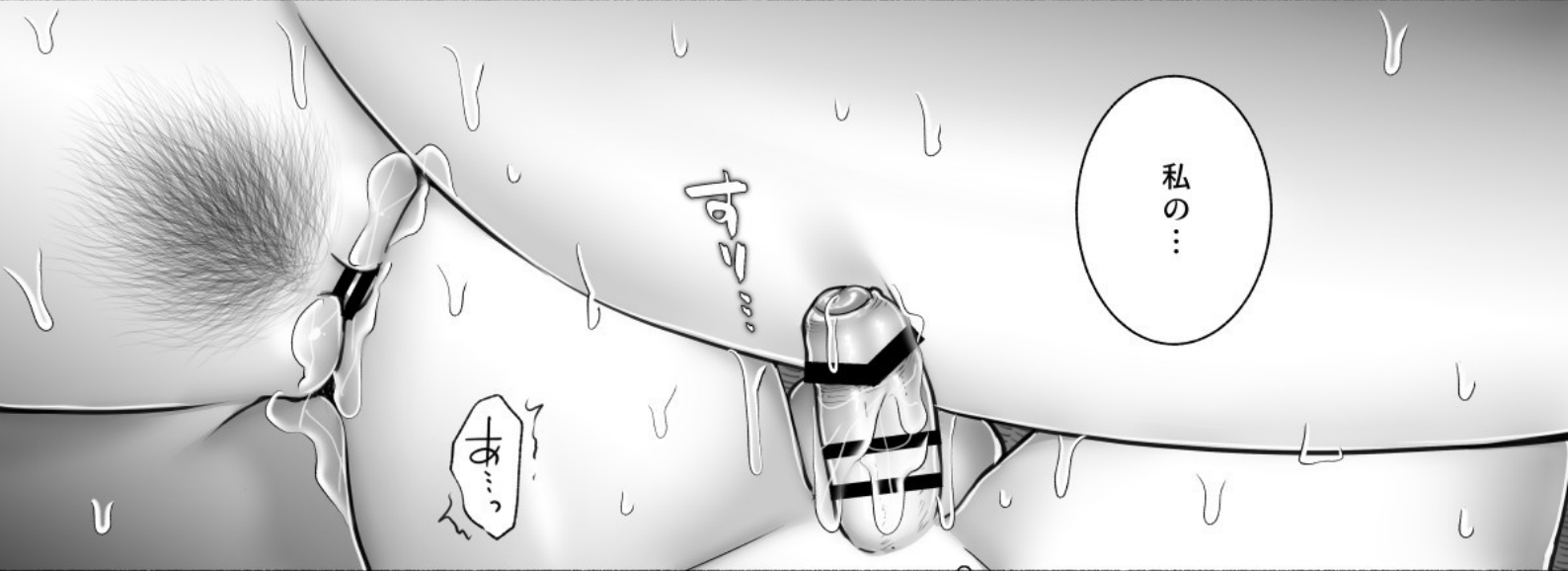
私の名前を
お伝えして
いなかったですね



私の旦那様…

どうぞ
これからは

名前で
お呼びください



私の…

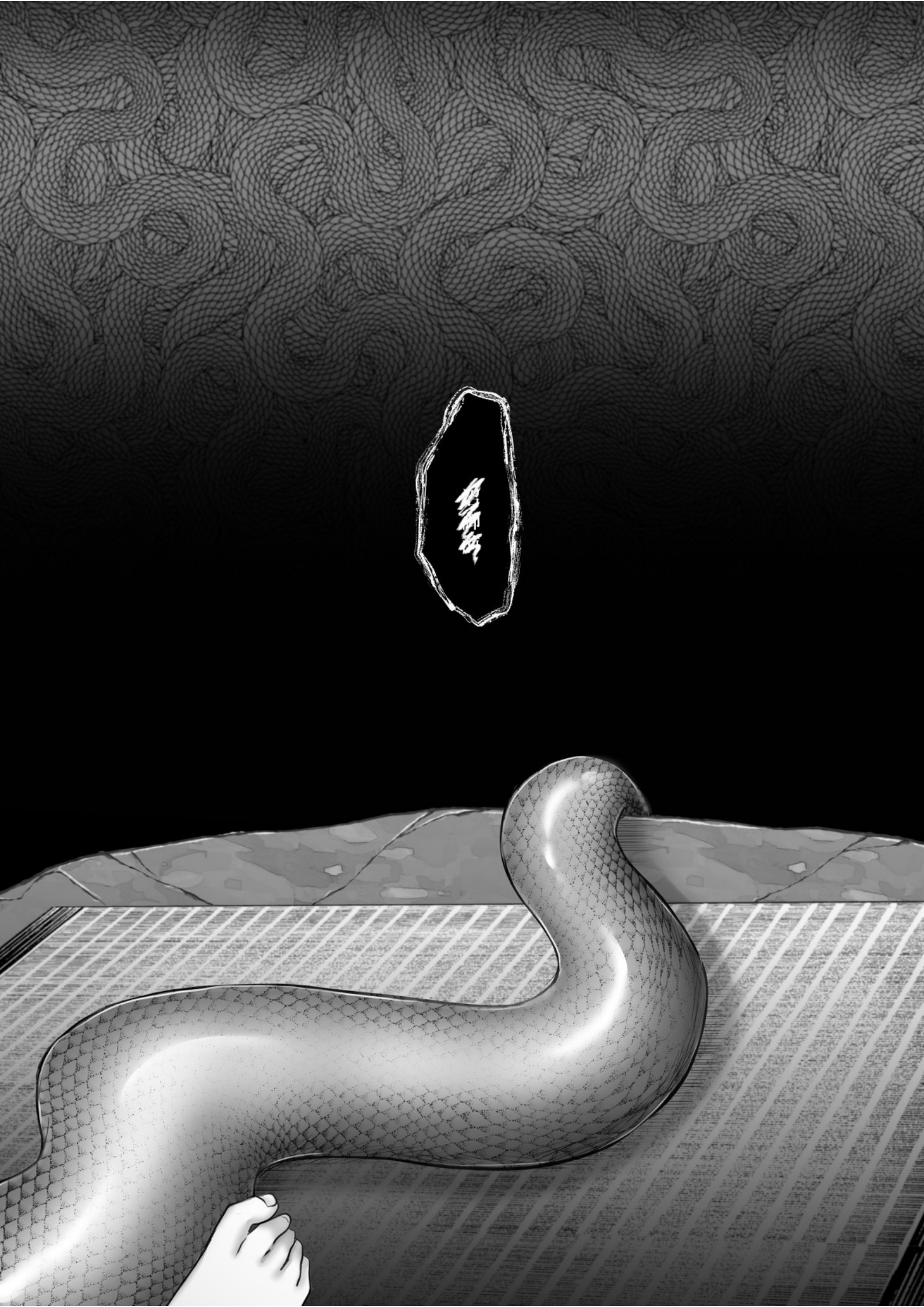
す…

あ…



私の名は

す…





探しています



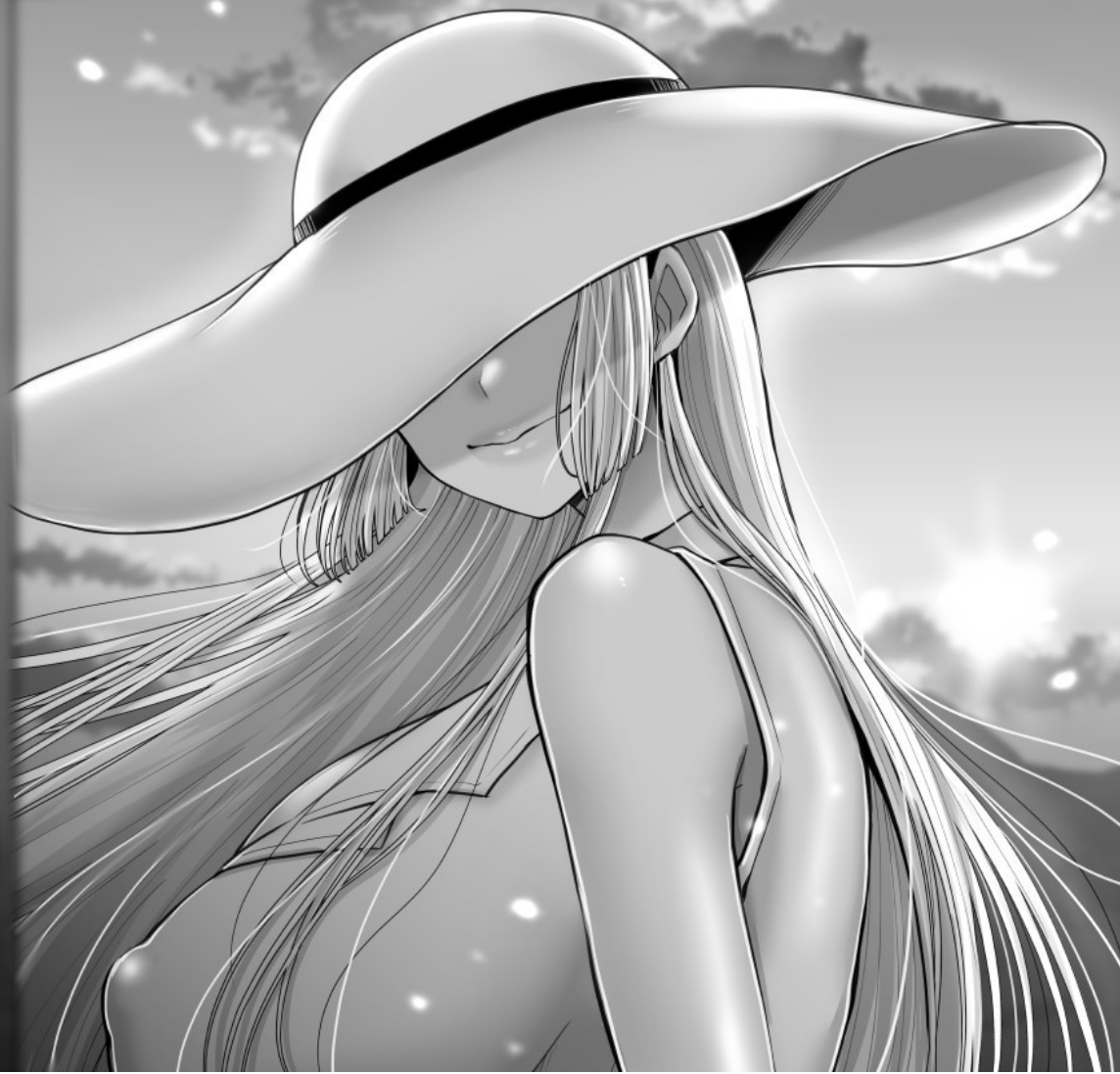
平成 年 8月 日、散歩に行くと
自宅を出た後、行方不明になりました。

氏名 湊 (みなど)
生年月日 昭和 年 月 日 (1 歳)
特徴 身長140cm 体重36kg 色白
袖シャツ、カーキ色のハーフパンツ、黒のサンダル

心当たりの方は、下記警察署、もしくは最寄りの警察署に
お知らせください。

警察署 生活安全課

連絡先



…湊や

山ん中さ一人で
入るんでねえぞ

どうしてー？

あそこには
おっかねえ神様が
いっからよ

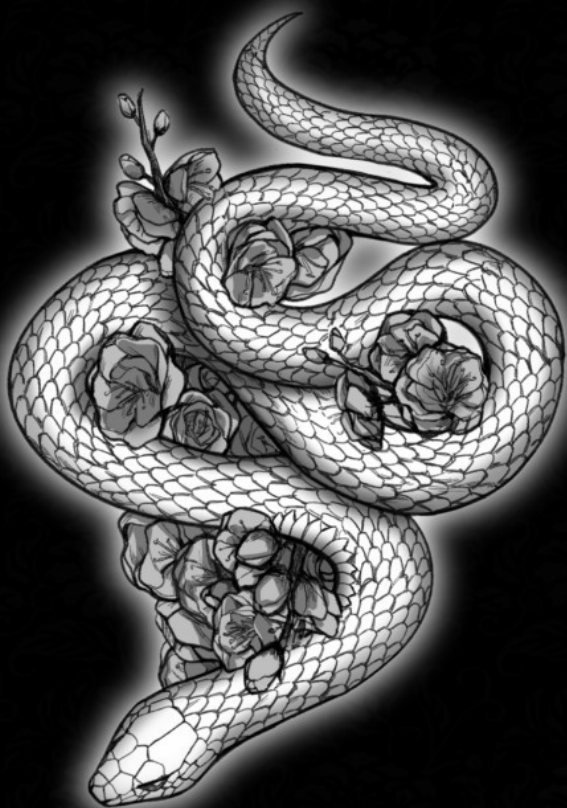
かみさま？

んだ

その神様に
魅入られたら…



全
て
が
お
終
え
だ



あとがき

こんにちは、作者のとーわです。

この度は、「白蛇語り～ボクの思い出のお姉さん～」を
お手にとってください誠にありがとうございました。

初めてのおねショタ作品！

女性優位が好きな自分としては、お姉さんが主導権を握って無知な少年に
色んなことを仕込む系のおねショタも大好物です。

おねショタは体格差も出やすいのでそこも萌えですね…

精神的にも肉体的にも優位に立つことができる大きいお姉さん最高！

今回、相手役の湊くんも頑張って描いたので、可愛いと思っていただけたら
めちゃくちゃ嬉しいです。

ホラーや怪談等も大好きなので、趣味全開のオカルトチックな話と
なりましたが、如何でしたでしょうか。

ちなみに、某東北県の蛇にまつわる民話から着想を得ました。

人ならざるものなお姉さん。今回はほぼ人間の姿で描写しましたが、
制作中に完全人外モンスター娘系も描いてみたい欲が湧いてきたので、
いつかそういう話も描きたいなと思っています。

今後も変わらず女性優位物を制作していく予定なので、
機会がありましたら是非見ていただけると嬉しいです。
それでは！

サークル名：せめのや

作者：とーわ

発行月：2024年7月



